



Software Engineering

Consulting Services

Cutting Edge Technology



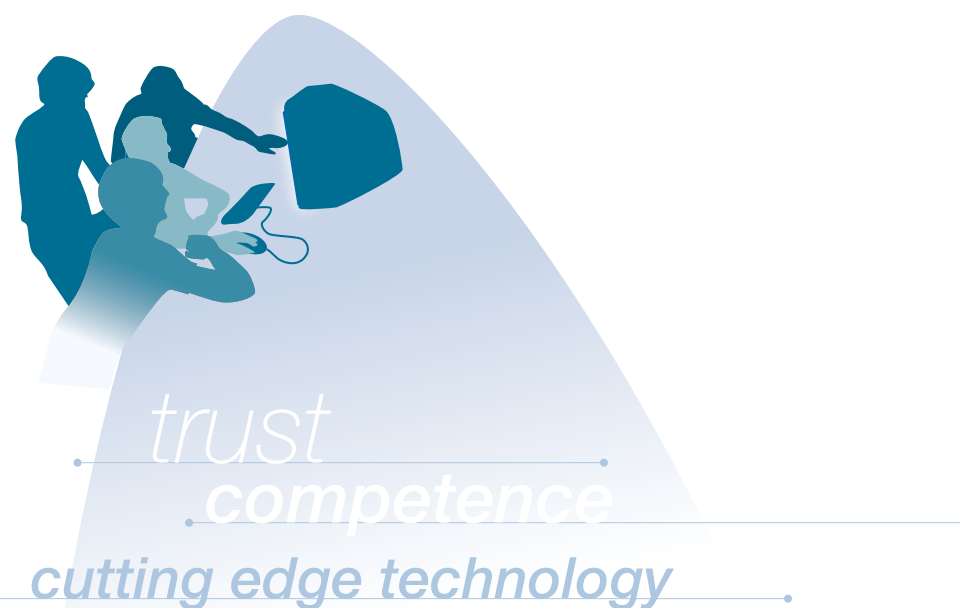
Mobile Software

Applications & Services

管理工学研究所

Kanrikogaku Kenkyusho, Ltd.

技術力のその先へ



さらに最先端技術を追求し、 より快適な社会の創造に貢献します。

当社は、わが国コンピュータ産業黎明期の1967年に、そのころほとんど例のなかったソフトウェア専門メーカーとして設立されました。設立者の関根智明はコンピュータサイエンスの研究者で、当時慶應義塾大学の助教授を務めており、数人の研究者や大学院生を中核に、知識産業を目指したベンチャーのいわば草分けでした。大学での研究成果をもとに、設立当初から主要メーカーの依頼により、COBOL、FORTRANコンパイラなど基本ソフトや情報検索などのアプリケーションを開発しました。特にCOBOLコンパイラはわが国最初の製品となりました。

その後、コンピュータが大型機からミニコン、ワークステーション、パソコンと変遷するに従い、当社も各種アプリケーションや制御系ソフト、組版システムの開発、海外ソフトウェアの国内メーカー製パソコンへのポーティングなどを行ってきました。また、わが国最初の本格的なパソコン用日本語ワープロ『松』、ロングセラーの日本語データベースシステム『桐』を開発し、販売してきました。1990年代の後半には、モバイル向けSymbian OSのローカライズなどから始まり、携帯端末向けのミドルウェアの開発に力を注いできました。

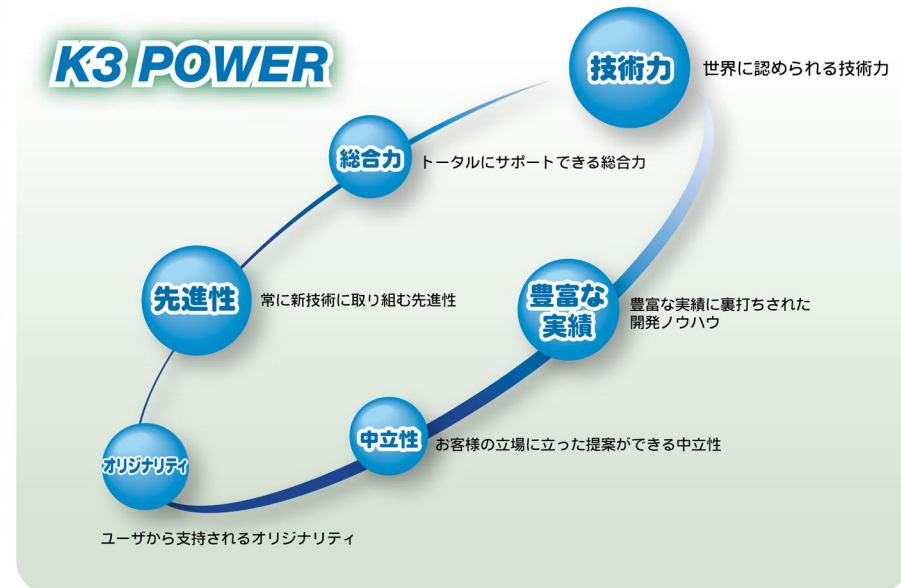
これまでの経験、技術力をもとに、現在は「モバイルソリューション」「医療情報の連携支援」「パッケージ開発」を三つの柱として取り組んでいます。「モバイルソリューション」ではまだ見ぬテクノロジーに対する先進性と応用力を、「医療情報の連携支援」では医療情報のICT化において国際的な標準化動向に立脚した技術支援を、「パッケージ開発」ではユーザ重視の設計思想で質の高いソフトウェアの提供を指針として邁進しています。

パソコンや携帯電話にとどまらず、私たちは生活のあらゆる場面で身近にコンピュータに接するようになりました。ICTがさらに高度に、ますます重要になるなかで、当社は今後もさらに最先端技術を追求し、より快適な社会の創造に貢献します。



基本ソフトの開発能力をベースに、最先端に対応できる高い技術と信頼を提供します。

当社にはOSやコンパイラなどの基本ソフト開発ができる高度な技術力があります。その技術に基づいた経験とノウハウが、パッケージ製品、アプリケーションやモバイル端末のソフトウェア開発、システムインテグレーションなどに生かされ、国内外で高い評価をいただいています。



それぞれの力を、様々な業務へ。

モバイル	業務内容	医療情報支援
システム＆パッケージ		研究開発
SI・ソフトウェア開発		セミナー・研修

モバイル

次世代技術にいち早く取り組み、確固たる技術力でソフトウェアを提供し続けます。

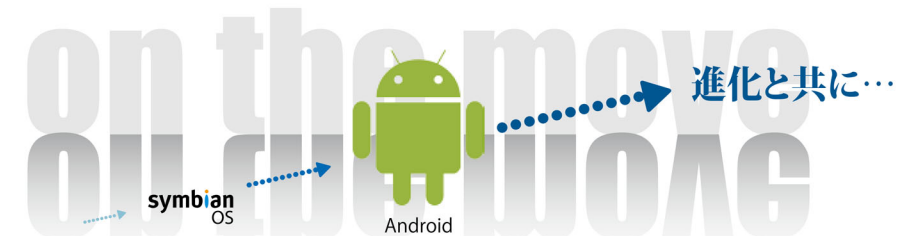
当社は90年代から携帯電話、無線通信機器向けソフトウェア開発に取り組み、iTRONや組み込みLinuxを利用した組み込み機器開発、PDAの開発から3G携帯電話端末開発プロジェクトまで、数多くの実績をあげています。

1996年からはSymbian OS(当時EPOC)を、2008年以降はAndroidの技術習得にいち早く取り組み、デバイスドライバの開発から通信ミドルウェア、端末アプリケーションの開発までをカバー、設計フェーズからパフォーマンスチューニングまで、高い技術レベルでお客様の要望にお応えしています。

Android端末やiPhoneなどに代表される「スマートフォン」といわれるモバイルデバイスが登場し、私たちの生活にパラダイムシフトが起きました。モバイルデバイスは「モバイル」という枠を飛び出し、生活必需品として私たちの生活に寄り添う存在になっています。更にその先にある未来に向けて、当社は確固たる技術力で常に最新のソフトウェアを開発・提供し続けることを目指しています。

主要事業としての取り組み

- ・プラットフォーム開発(モバイル機器の開発プロジェクトへのエンジニアリングサービス)
- ・コアアプリケーション開発(モバイル機器向けの各種アプリケーション開発)
- ・テクニカルコンサルテーション(モバイルOS、機器、通信ライブラリ、開発プロセスなどのコンサルテーション)
- ・教育研修(OS、ミドルウェア、アプリケーション開発のトレーニング)



研究開発

産官学共同による新技術の研究、応用、開発に取り組んでいます。

大学の研究室から発足した当社は、その特色を生かし、行政と企業における協働プロジェクトを数多く手がけています。コンパイラの最適化、自然言語処理、ebXMLなどのレジストリ・リポジトリ、形式的技法、HL7など、産官学共同による研究開発に参加しています。

これらの応用として、レジストリ・リポジトリ技術を応用した情報共有システム、プログラム解析技術を応用したアスペクト指向プログラム解析ツール、自然言語処理技術を応用したツールなどを構築しています。



複雑な医療業務を支援、医療情報に関するソリューションを提供しています。

Raporte—精神科病院・医療型障害児入所施設向け総合医療情報ソリューション—

『Raporte(ラポルテ)』は精神科病院、医療型障害児入所施設の業務に適した電子カルテ／オーダーリングシステムを中核にした総合医療情報ソリューションです。
その分野に精通した当社プロフェッショナルメンバーが、病院・施設の皆様とチームを組んで、導入検討から稼働・保守まで安心・確実に使えるシステムを構築しています。



Raporteのメリット

- ・病院・施設に必要な基本機能が揃っているため、業務、規模、導入目的に合わせて部門システムを組み合わせることにより、低価格で最適なシステムを構築できます。
- ・精神科病院、医療型障害児入所施設への多数の導入実績と長年の機能改善により、満足いただける機能性と操作性をご提供します。
- ・導入後の業務改善要望や新技術、時代の要請にも確実に、かつ継続的に対応します。
- ・導入前の業務フォローの検討から稼働後の現場教育・指導など、適宜徹底したサポートをご提供します。

mims—病児保育施設向けインシデント管理システム—

『mims(マイムズ)』はインシデント情報をデータ化し、分析・対策から確認までの一連の流れを効率化するリスクマネジメントのサポートツールです。標準化された要因テンプレートに入力することにより、面倒なインシデントレポートも簡単に作成。要因をSHELモデルに基づいてカテゴリ进行分类・分析し、対策のヒントを提供します。
日々のインシデント情報を蓄積することにより、スタッフのインシデントに対する意識も高まり、安全で質の高い病児保育が可能になります。



SI・ソフトウェア開発

機械制御からWeb型システム開発まで、豊富な経験と信頼性でお客様をサポートします。

当社はコンピュータの進化とともにさまざまな分野のソフトウェアを開発してきました。
最近ではネットワークを利用したWeb型の契約システム・販売管理システムなど業務システムの開発や、組み込みLinux・シーケンサを利用した遠隔監視システム、GPSと地図情報を組み合わせた防犯システムなど、確かな技術でお客様のニーズに応えるソフトウェアを提供しています。また、各種アプリケーションサーバの構築やコスト削減のための仮想環境の構築支援も行っています。

当社は豊富な開発経験をベースに、調査・業務分析から設計、開発、試験、導入、教育、稼働後の運用・保守までのワンストップサービスを提供し、お客様のビジネスを強力にサポートしています。

システム & パッケージ

ユーザ重視の設計思想で、品質の高いソフトウェアを提供しています。

桐—日本語データベースシステム—

『桐』は使いやすさに定評のある日本語データベースシステムです。豊富な入力支援、ワープロ感覚で操作できる編集機能、はがきやタックシール印刷はもちろん自由なレイアウトも可能な高度な印刷機能に特長があります。さらに日本語表記によるプログラム言語も備え、簡単なデータ処理から本格的なシステム作成まで幅広くご利用いただけます。
1986年の発売以来パソコンの進歩とともにバージョンアップを重ね、累計200万ユーザにご愛用いただいているロングセラー商品です。



HEURIS—学校向け業務支援ソリューション—

『HEURIS(ヒュリス)』は学校向けの業務(校務)支援を行う、一群のアプリケーションを提供するソリューションです。生徒管理・成績管理・時間割作成・アンケート・e-Learningなどを開発・提供しています。特に中心となる時間割作成システムは、複数の授業形態や制約条件に対応するため、独自のアルゴリズムを適用し、年度初めの時間割作成はもちろん、日々の一時変更にもすばやく対応できます。さらに性能を向上させるために産学連携による共同研究も進めています。



EDIAN—印刷出版新聞業界向け電子編集組版システム—

『EDIAN(エディアン)』は自動処理・高速処理・大量ページ処理・表組み・多彩な組版ルールに特色を持ち、20年以上にわたって「美しい日本語組版」を実現するDTPソフトとして、業界で高い評価を得ています。数少ない純国産DTPソフトで、UNIXからWindows、専用システムからオープンなPostScript・PDFの流れのなか、現在もバージョンアップを続け、新技術を取り込みながら進化を続けています。さらに組版サーバとしても動作し、多くの自動組版ソリューションでご活用いただいています。



セミナー・研修

開発技術者が、How-toではない現場で役立つ技術・勘所を伝えます。

教育研修事業の「K3 Academy」では、ITベンダのプログラマーやSEからプロジェクトマネージャまでを対象にセミナーを開催しています。また、各地の研修機関の高度IT人材育成事業に、研修コースやカリキュラムの提案と講師の派遣も行っています。
当社には研修講師のみを担当する専任はおりません。講師は開発技術者が担当し、開発の現場で役立つ技術と背景理論、実践に基づく勘所などをお伝えしています。
最近ではクラウドコンピューティングが脚光を浴びることで、アジャイルソフトウェア開発技法に注目が集まっています。この環境・開発技法に適しているとして、基盤知識・基盤技術となるオブジェクト指向の概念や言語(C#, Java, VB.NETなどの)の講座、アジャイル対応の開発プロセスとして、UMLを用いた分析・設計の講座が好評です。

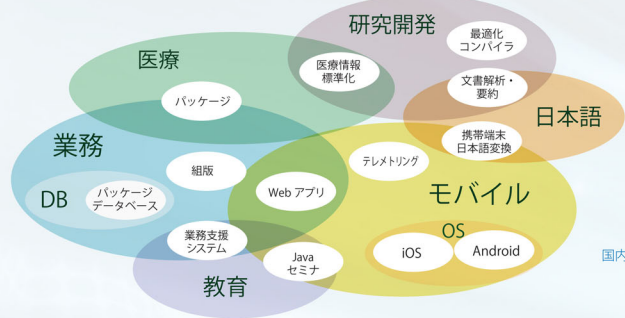


K3 Academy

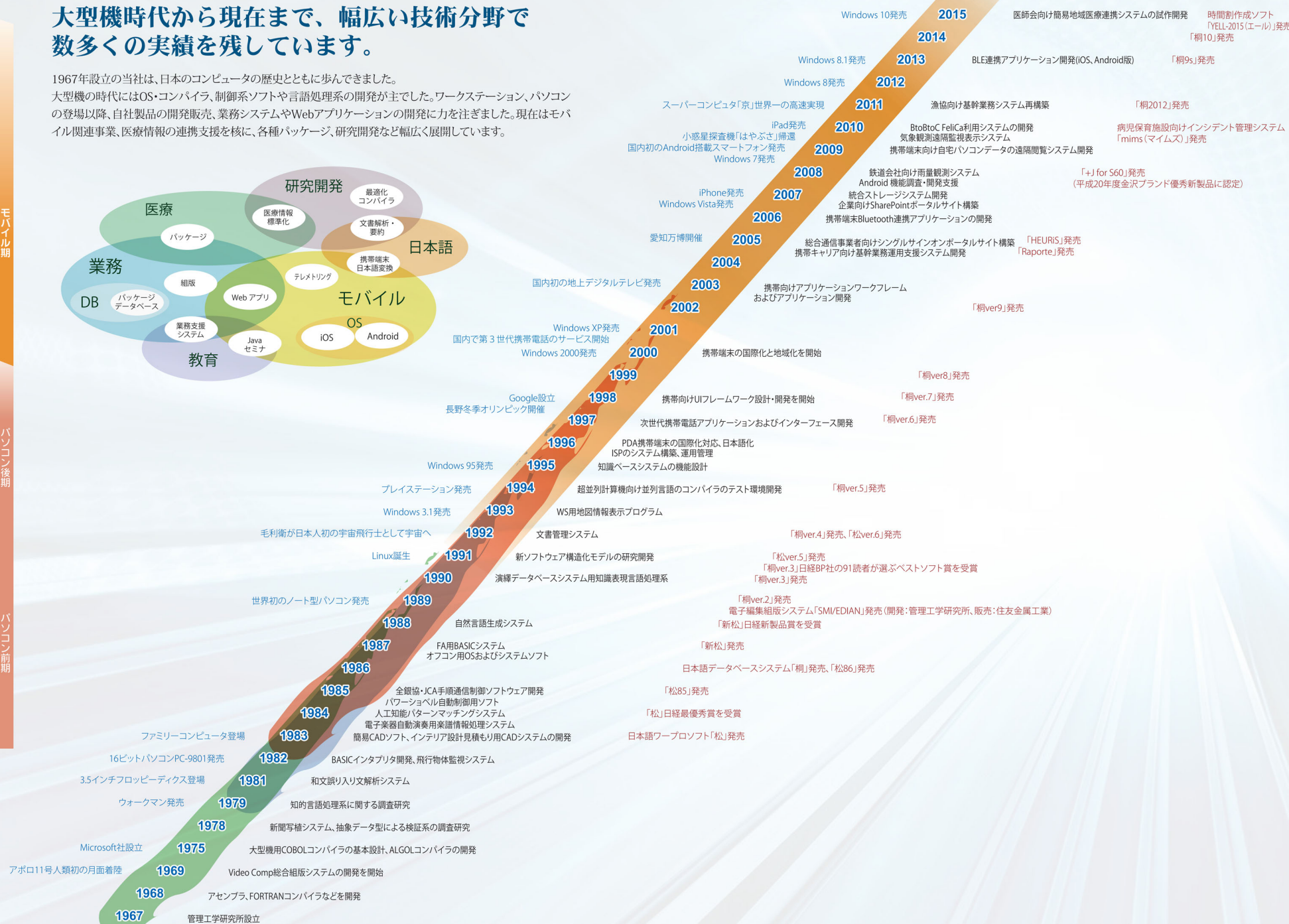
大型機時代から現在まで、幅広い技術分野で数多くの実績を残しています。

1967年設立の当社は、日本のコンピュータの歴史とともに歩んできました。

大型機の時代にはOS・コンパイラ、制御系ソフトや言語処理系の開発が主でした。ワークステーション、パソコンの登場以降、自社製品の開発販売、業務システムやWebアプリケーションの開発に力を注ぎました。現在はモバイル関連事業、医療情報の連携支援を核に、各種パッケージ、研究開発など幅広く展開しています。



業務実績 Our Works



会社名	株式会社 管理工学研究所
URL	https://www.kthree.co.jp/
所在地	本社 〒101-0021 東京都千代田区外神田2-2-2 関根ビル TEL. 03-3253-5591(代) FAX. 03-3254-2079 目黒分室 〒153-0063 東京都目黒区目黒3-9-1 目黒須田ビル2F TEL. 03-3716-6300(代) FAX. 03-3716-7201 北陸分室 金沢オフィス 〒920-0853 石川県金沢市本町1-5-2 リファール6F TEL. 076-265-4666(代) FAX. 076-265-4669 福井オフィス 〒910-0006 福井県福井市中央3-13-4 横山ビル3F TEL. 0776-28-7117(代) FAX. 0776-28-7112
創立年月日	1967年1月24日
資本金	1250万円
社員	82名
役員	代表取締役社長 金谷 直己 取締役 見浦 晴弥 取締役 小林 弘明 監査役 齋藤 武
事業内容	ソフトウェア開発、システムインテグレーション コンサルティング、ソフトウェアエンジニアリングサービス ソフトウェア製品の開発・販売 大学または他企業との連携による研究・開発
取引銀行	りそな銀行 神田支店、三菱東京UFJ銀行 神田駅前支店、三井住友銀行 神田支店、東京シティ信用金庫 秋葉原支店

■主な取引先例

石川県工業試験場
石川県庁
石川県職業能力開発協会
(株)石川県IT総合人材育成センター
(株)大塚商会
(独)科学技術振興機構
キャノンITソリューションズ(株)
(独)産業技術総合研究所
(独)情報処理推進機構(IPA)
ソニーグループ
ソフトバンク コマース&サービス(株)
ダイワボウ情報システム(株)
(公財)にいがた産業創造機構
西日本電信電話(株)
日本電気(株)
富士機械製造(株)
富士通(株)
(株)ほくつう
NECネクサソリューションズ(株)
(株)JR西日本テクシア

■加盟団体

社団法人 情報サービス産業協会(JISA)
社団法人 石川県情報システム工業会(ISA)
社団法人 福井県情報システム工業会(FAS)
情報システム学会(ISSJ)
一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会(JAHIS)

■保有資格

ベンダ系
ORACLE MASTER
マイクロソフト認定プロフェッショナル

■経済産業省認定

基本情報技術者
ソフトウェア開発技術者
第2種情報処理技術者
第1種情報処理技術者
特種情報処理技術者
テクニカルエンジニア(データベース)
テクニカルエンジニア(ネットワーク)

■上流コンサル系

PMP®(プロジェクトマネジメント・プロフェッショナル)
CISA(公認情報システム監査人)
CIA(公認内部監査人)

沿 革

1967年	株式会社 管理工学研究所を設立
1979年	「麻布分室」を開設
1981年	金沢市に「北陸分室」を開設
1991年	「恵比寿分室」を開設
1994年	「恵比寿分室」から「目黒分室」へ拡充移転
1998年	北陸分室「福井オフィス」を開設
2001年	北陸分室「金沢オフィス」を金沢市尾山町に拡充移転
2010年	北陸分室「金沢オフィス」を金沢市本町に移転

Software Engineering
Consulting Services

Mobile Software
Applications & Services



株式会社 管理工学研究所
<https://www.kthree.co.jp/>